

需要高まるレンタルオフィス

起業家のビジネス拠点

リーマン・ショック以降、起業家や個人事業主に低価格で活動場所を提供するレンタルオフィスの需要が高まっている。アクティヴ・ビジネス・サポート（さいたま市中央区、勝田桂子社長、☎048・858・2530）が運営する「アステリVIP」（同区）は、従来より低価格のオフィス提供を始め、利用者がさらに増加。現在は65社の拠点として起業家の夢実現を後押ししている。（三七芳樹）

◆好立地で設備充実

JR埼京線・与野本町駅から徒歩5分、区役所や法務局から徒歩1分に立地。入居時に必要な初期費用は15万円未満で、電話機やインターネット、受付秘書サービスが付くほか、会議室や多目的ルームが無料で利用できる。

部屋は従来の完全個室「プライベート・オフィス」（約9・1平方メートル、月額6万8千円）に加え、今年から簡易壁で仕切った鍵付き個室「プ

イベート・ブース」（約3・3平方メートル、月額2万9千円）と、複数の

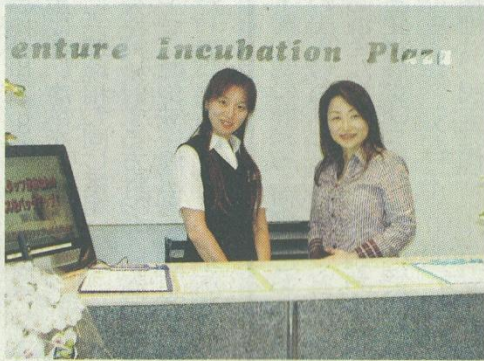
企業でデスクを共有する「キャビネット・オフィス」（月額1万5千円）を新たに追加。利用希望者が相次ぎ、今年に入って約30社が新たに入居した。

施設名の「アステリ」は、ギリシヤ語で「星」の意味。旅館のおかみのような存在になりたいという勝田社長は「利用者には、星のように輝き、世界で活躍する企業に成長してほしい」と期待を込める。

◆夢の宝庫

利用者に施設の魅力と将来の夢を聞いた。介護支援専門員の研修などを手掛けるNPO法人ケアマネージャーメントサポートセンターの西村朋子副理事長は「セキュリティがしっかりしている。費用も以前の事務所比べて格段に安い」と評価。今後

話題スポット



受付では女性スタッフが笑顔で対応。右はアクティヴ・ビジネス・サポートの勝田桂子社長。さいたま市中央区下落合の1目的「アステリVIP」

は「高齢化社会に向けて、いっそう役立つ業界に育てたい」と話す。教育事業やイベント企画を展開するE・スタヂオの中野（なかむら）登美枝社長は重要なポイントに「声が漏れない会議室」。突然の来客に対応してもらえ「受付」を挙げた。「これからも地域活性化に貢献したい」と意気込む。

今年2月にIT関連会社「ブロードライフ」を立ち上げた川上昇社長は「スタッフがフレンドリーで雰囲気が良い。将来の夢は外食産業向

けのeラーニング（インターネットなどを利用した学習形態。事業を全国に広めること）と意欲的だ。

◆県も創業支援に尽力

県創業・ベンチャー支援センター（さいたま市中央区）によると、レンタルオフィスを含めた県内の主な

インキュベーション（起業家育成）施設は17。今秋には、東部地域振興ふれあい拠点施設（春日部市）の5階に「創業支援ルーム」がオープンする。

同センターは、無料相談や各種セミナーを通じて、起業家や新たな事業展開を目指す企業を支援。創業実績は2004年5月の開設から今年7月末現在で約1500件に上っている。柿間淳副所長は「一社でも多くの企業が世界へ羽ばたけるよう、全力でサポートしたい」と話している。

県内の主なインキュベーション施設とレンタルオフィス

	施設名	所在地
1	志木サテライトオフィス SOHOインキュベーション・ブース	志木市館
2	Mi・浦和	さいたま市中央区鈴谷
3	ソプレ・SUGITO (SOHO事業者・起業者等活動支援センター)	杉戸町杉戸
4	SKIPシティ 彩の国ビジュアルプラザ インキュベーションオフィス	川口市上青木
5	埼玉県産業技術総合センター 貸研究室	川口市上青木
6	さやまインキュベーションセンター21 (SIC21)	狭山市広瀬台
7	Mi・埼玉県庁前	さいたま市浦和区高砂
8	インキュベーション・オン・キャンパス 本庄早稲田	本庄市西富田
9	戸田市起業支援センター オレンジキューブ	戸田市本町
10	Mi・北浦和	さいたま市浦和区元町
11	インキュベータ「案産館」	さいたま市浦和区元町
12	ASTERI VIP (アステリ ビック)	さいたま市中央区下落合
13	越谷市産業雇用支援センター 二番館	越谷市東越谷
14	Mi・新都心	さいたま市中央区上落合
15	和光理研インキュベーションプラザ	和光市南
16	川口インキュベーションオフィス	川口市並木
17	Mi・大宮 (開設年月順)	さいたま市大宮区桜木町